

経営協議会議事録
(平成30年度第4回)

平成30年11月28日(水)
13時00分から14時40分まで
法人本部3階第一会議室

出席者

議長	小山清人				
委員	相澤益男	井上弓子	佐藤秀之	里村正治	ストロナク・ブルース
	中野光雄				
	安田弘法	久保田功	阿部宏慈	小島浩孝	根本建二
副学長	出口 毅				
監事	渡辺 均	竹内千春			

欠席者

委員	里見 進	吉村美栄子
	大場好弘	

議長から、本学経営協議会規程第6条第2項の会議開催要件を満たしている旨の報告があった。

1 経営協議会議事録(9月19日開催)の確認

議長から、前回9月19日開催の本会の議事録(案)について確認があり、議事録が了承された。

2 【協議】平成31年度山形大学予算編成方針(案)について

小島理事から、議題に関して、基本方針、各会計区分別方針について、提案があった。次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・各キャンパスの自立自営を進めるということが、今回強く出てきているが、単年度決算の形式の中で、黒字は次年度に持ち越し、赤字は次年度予算から減額するという仕組みの中で、キャンパス間の収支格差による歪みが生じる可能性はないか留意する必要がある。
- ・予算組みに責任を持たせるため、各キャンパスに対し、一定の準備期間が必要である。例えば、4年間は、赤字が出たとしても処分はせず、4年終了後に赤字となった場合は、厳しい処分を科すといった過程を経た上で、ビジネスプランを計画させるような配慮も必要ではないか。
- ・施設の老朽化対策について、キャンパスの経営努力で生まれた目的積立金で補填するとの説明があったが、基本的に老朽化対策は多額となるので、いずれかの時期には、大き

- く計上する必要を生じるため、大学全体としての将来展望の中で計画する必要がある。
- ・白楊寮については、寮費が大きく上がる状況にある中で、収支見込みを十分精査しておく必要がある。

3 【協議】教員人件費等の各キャンパスへの配分について

小島理事から、現在、法人本部で一元的に管理している教員等人件費予算を各法人部局に配分し、各法人部局長が管理する体制とするものである旨の説明があった。

本件に関して、人件費と物件費を区分なく執行可となっているが、人事管理全体は全学で行われている中で、この部分だけが強調されると、予算全体の構造が不安定なものとの印象を受けるため、表現については留意すべきとの意見があり、次いで、議長から、本件について諮られた結果、文言を追記することで了承された。

4 【協議】国立大学法人山形大学財務会計規則の制定等について

小島理事から、議題に関して、現行の会計規則を見直し、会計業務の迅速化・効率化を図るため、必要事項を定めるものである旨の説明があった。

本件に関して、財務と会計は意味が違うとのスタンスであるので、学長が統括するのは「会計」だけでなく「財務」も加えるべきであるとの意見があり、次いで、議長から、本件について諮られた結果、文言を追記することで了承された。

5 【協議】山形大学附属特別支援学校規程等の一部改正について

小島理事から、附属特別支援学校高等部における入学料及び授業料を無償化することに伴い、所要の改正を行うものである旨の説明があった。

次いで、議長から、本件について諮られた結果、改正の方針については了承され、形式的な部分について、担当事務と検討していくこととなった。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・規程の作成に関して、当該部の規定箇所を単に削るのではなく、無償化する旨を別に書き込むという方法も考えられる。改正の経緯が残るようにした方が良いのではないか。

6 【協議】国立大学法人山形大学における授業料その他の費用に関する規程の一部改正等について

小島理事から、米沢キャンパス学生寮の新営に伴う寄宿料の設定のため、所要の改正を行うものである旨の説明があった。

次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

7 【報告】国の補正予算（山形大学施設整備関係）について

小島理事から、議題に関して、10月15日に閣議決定した平成30年度補正予算（第1号案）の状況について、報告があった。

8 【報告】平成30年度財務状況及び資金運用状況について（上半期分）

小島理事から、運営資金の執行状況、外部資金の受入状況及び資金残高推移状況等について、報告があった。

9 【報告】重粒子線がん治療施設計画の進捗状況について

小島理事から、施設整備の日程及びがん臨床連携拠点病院等への訪問状況、当初の事業収支計画に対する進捗状況等について報告があった。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・実際に運用が始まった場合に経費の見込みを確り立て、自己資金等との収支バランスを担保していくことが重要である。

10 【報告】就職内定状況（10月31日現在）について

安田理事から、議題に関して、報告があった。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・資料を客観的に見ると、学部によっては、就職率が悪いといった印象を与える可能性がある。誤解を与えないよう、統計の取り方等について、注記する必要がある。
- ・就職先がどのような業種であるか等の分析が重要であり、また入社後の給与等の処遇面での状況を把握することも、学生募集における重要情報として必要である。

11 【報告】平成31年の山形大学推薦入試・社会人入試・AO入試等の志願状況について

久保田理事から、議題に関して、報告があった。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・AO入試が増えてきている印象があるが、一般入試の学生との違いや期待するもの及び入学後の学業支援の在り方等について、適切に考えていく必要がある。

12 【報告】外部資金の採択について

小山学長から、議題に関して、申請していた産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラムに採択された旨の報告があった。

13 【報告】平成29年度監事監査結果報告書のフォローアップについて

小山学長から、議題に関して、各担当理事における対応・進捗状況等を取りまとめ、監事に回答した旨の報告があった。

14 【報告】平成30年人事院勧告について

阿部理事から、給与勧告の骨子について、報告があった。

15 【報告】職員の懲戒について

阿部理事から、議題に関して、報告があった。

なお、資料については、席上配付とし、会議終了後回収された。

16 その他

年俸制に対する本学の状況について確認があり，阿部理事から，今後，文部科学省から示される予定の人事給与マネジメントの方針（ガイドライン）等の動向を注視しながら対応を検討していきたい旨の発言があった。

今回は，平成31年1月24日（木）に開催することとなった。